

## 平等・公平と適切な支援

2月に入り、中学3年生はいよいよ入試に向けてラストスパートの時期となってきました。生徒によっては、チャレンジスクールの入試に向けて志願申告書の作成にあたって今までの自分を振り返り、これからの展望をまとめるという作業を進めています。不登校であった自分と向き合うことは辛い部分もあると思いますが、しっかり振り返り、今後に活かしてほしいと考え、支援しております。また、生徒によっては学力試験を伴う入試に向けて寸暇を惜しんで学習を進めています。寒い時期が続きますが、体調に留意して万全の態勢で入試に臨んでほしいと思います。

また、ここにきて学校に復帰することができた生徒も現れ、児童・生徒たちの取組が実を結びつつあることもうれしい出来事です。

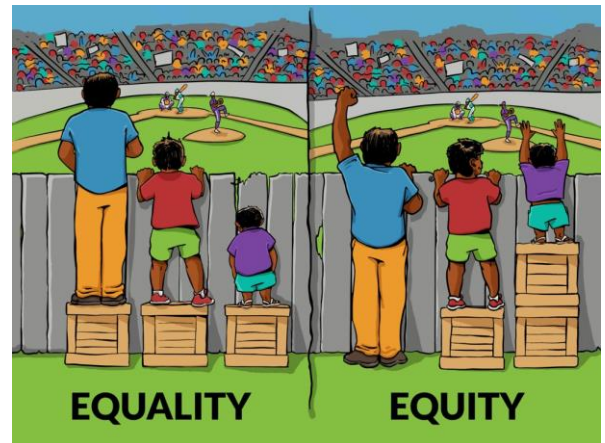
さて、今月は「平等と公平」について考えてみたいと思います。

つばさにある辞書を引いてみると次のように書かれています。

「平等」：差別したり差をつけたりしないで、みんな同じであること

「公平」：一方に偏らないで、えこひいきのないこと

右のイラストを見てください。平等 (Equality) と公平 (Equity) を表した絵としてよく目にするイラストです。このイラストは、野球観戦において結果の平等 (右側のイラスト) を目指したものであり、この支援が適切であることはよくわかります。適切な支援を行うことによって、三者が野球を見るということに対して公平な機会が与えられていることがわかります。



先日、大谷翔平選手から、全国の小学校に野球のグローブが贈られました。「野球やろうぜ」というメッセージとともに各小学校に3つずつ届けられましたが、「3つずつ」である理由が大谷選手らしいと話題になっていました。1つは左利き用のグローブで、少数派にも配慮し、2つは右利き用だけど、2種類のサイズを用意して低学年にも配慮しています。各校1つではなくキャッチボールをするためには最低2つは必要であることは明らかなのですが、右利きも左利きも高学年も低学年のも楽しんでもらおうと3つのグローブを用意する配慮が素晴らしいです。この大谷選手の行動の裏には機会の平等を超えて結果の平等を視野に入れた配慮が感じられます。このような行動を自然にふるまうことのできる大谷選手は素晴らしいです。

しかし、世の中に出ると常に結果の平等がすべてではなく、機会の平等 (左側のイラスト) が与えられることが多いように感じます。競争の場面では機会の均等を図ることが適切だからです。義務教育の修了とともに、競争社会に巣立っていく児童・生徒たちがスムーズに社会に適応していけるよう、つばさ教室では、一人ひとりの特性に合わせて結果の平等が得られるよう支援していきたいと考えております。

### ==== 2月の予定 ====

体育活動	2月 1日 (木)、 6日 (火)、 8日 (木)、 13日 (火)、 15日 (木) 20日 (火)、 22日 (木)、 27日 (火)、 29日 (木)
14:00~15:00	※2月29日 (木) は旧飯倉小学校体育館でバドミントンを行います。
外国語活動	2月 7日 (水)、 14日 (水)、 21日 (水)、 28日 (水)
11:00~12:00	

# 防災とボランティアの日の取組 ～芝消防署に行ってきました～

1月18日(木)は、「防災とボランティアの日の取組」として芝消防署に行ってきました。

ポンプ車、はしご車、屈折放水塔車、指揮隊車など消防車両の中や、消防署内の事務室や食堂、仮眠室などを見学したり、消防士から説明を受けたりしました。また、消防隊の方による1分間以内の消防服着衣実演をしていたほか、子どもたちからの質問にも答えていただきました。さらに、心臓マッサージとAEDの方法を教わりました。消防署員の方々が市民の命と生活を守るために日ごろから鍛え、強い思いをもって仕事をされていることを学ぶことができました。今回の経験を通して、救命や火災対策について自ら行動ができるようになってほしいと思います。

参加した児童・生徒の感想の抜粋を掲載します。

・忙しい中、消防署や消防士の方々の仕事についてわかりやすく説明していただきありがとうございます。普段見慣れないような消防署を見学させてもらったり、消防士の仕事について知ることが出来たりしてとても面白かったです。とても重い装備を身に付けているのにとっても素早く動いていてすごいなと思いました。消防士の方々がとても仲が良くチームワークがあっという間に準備を済ませられていて、とてもかっこよかったです。消防士さんがつけているボンベや防火服を持ってみるとボンベだけでも重く、他にもたくさんの器具を身につけながら動いているなんてすごいなと思いました。

・今日は消防署見学へ行って、消防士さんの仕事を見てきました。最初に、実際の訓練の様子を見せてもらいました。放送があってからあっという間に準備を済ませられていて、とてもかっこよかったです。消防士さんがつけているボンベや防火服を持ってみるとボンベだけでも重く、他にもたくさんの器具を身につけながら動いているなんてすごいなと思いました。

心臓マッサージの体験は突然そのような場面に直面してもちゃんとできるか不安だけど、自分にできることができればいいのだと教えてもらいました。

新しい体験ができてよかったです。

・消防署見学でAEDの使い方や通報から現場に着くまでの流れを知れてよかった。

・とてもいい経験をしました。本日はありがとうございました。消防士が持っているものをみたらとても重かったです。

・20キロくらいのをせおうのがすごい。



## 陶芸体験の作品が届きました

先日のバス遠足の陶芸体験で作成した作品が届きました。各自希望した色を付けてもらい、焼きあがった作品は思ったよりも完成度が高く、本当に素人が作った陶芸には見えないほどの出来栄です。一回り小さくなって完成した作品を大切に家に持ち帰りました。

作品は、家で使っていますか？

